

情報交換会参加者及びアンケート集計結果(平成18年度)

開催日時：平成18年8月23日(水) 15時45分～18時00分

場 所：徳島ワシントンホテルプラザ2階若竹の間

I-II 参加者数及び職種・勤務年数 57 / 60 / 67

参加者数				アンケート		勤務年数						
勤務先	職種	参加数	参加率	回収数	回収率	>1	1～5	6～10	11～15	16～20	21以上	
国立大学法人	看護師	7	35.0%	4	85.7%		1			2	1	
	保健師	12		12			2	1	3	2	4	
	検査技師	2		2			1				1	
公 立	看護師	3	15.0%	3	100%			1	1		1	
	保健師	4		4			4					
	養護教諭	1		1								1
	事務員	1		1		1						
私 立	看護師	9	30.0%	9	100%		1	3	3	2		
	保健師	6		6			4	1	1			
	養護教諭	2		2			1				1	
	助産師	1		1			1					
国立高等専門 学校機構	看護師	12	20.0%	12	100%		3	3	1	2	3	
計		60	100%	57	95.0%	1	18	9	9	8	12	

III 今回の情報交換会の感想

感想(件数)	理由(件数)
1) 有意義だった(52件)	<ul style="list-style-type: none"> ・他大学の実際の体験・事例・具体的な対応を聞く事ができ参考になった(18件) ・がんばっておられる話を聞いて励まされた(2件) ・身近な話題について話し合えた(2件) ・グループのみでなく全体で問題を共有できた(1件) ・活発な発言があり充実していた(1件) ・新情報が得られ、今後の実践に生かせる(1件) ・新しい方の参加が効果的であった(1件) ・大きなテーマすぎて少し時間が足りないように思った(1件) ・職種、雇用体系に差があり困難、小グループなら深まったかも(1件) ・精神科医かカウンセラーの先生からのアドバイスがあったらよい(1件)
2) あまり有意義でなかった(1件)	・テーマが大きすぎてまとまらない、発言しにくく、グループ討論がよい(1件)
3) どちらともいえない(4件)	・各大学で状況が異なる、広島工大さんのような話を基に深められたらよい(1件)
計 58件 (重複あり)	

IV 平成19年度の情報交換会の希望内容 1

1. 形式	テーマ
1) 講演(18件)	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス 7件 ・性教育 3件 ・個人情報 3件 ・健康診断 ・健康教育 ・労働安全衛生 ・法律関係 ・発達障害も持つ学生への学内での連携 ・外傷の処置(湿潤療法)
2) テーマを決めて 小グループで討議(16件)	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス 6件 ・労働安全衛生 3件 ・保健指導 2件 ・性教育 2件 ・日常業務に関するもの 2件 ・健康診断 ・禁煙 ・ハラスメント ・保健室の全体の運営についての問題点 ・事前にテーマを知らせ当日各自で使用している資料を持ち寄る
3) 業務上の問題点を質疑応答(19件)	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス 5件 ・日常業務に関するもの 5件 ・保健指導 3件 ・個人情報 3件 ・健康診断 ・禁煙 ・ハラスメント ・労働安全衛生 ・法律関係 ・学生の安全教育
4) その他(3件) H18年度形式(2件) テーマにより変える	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生で各大学で困っている事や問題点を話す ・救急法 ・外傷処置

*重複あり

平成19年度の情報交換会の希望内容 2

形式	国立大学法人	公立	私立	国立高等専門学校機構
1) 講演	5	3	7	3
2) テーマを決めて小グループで討議	2	2	5	7
3) 業務上の問題点を質疑応答	8	5	5	1
4) その他	2		1	

* 重複あり

テーマ	国立大学法人	公立	私立	国立高等専門学校機構
1) 健康診断		1		2
2) 健康教育			1	
3) 保健指導	4			1
4) 感染症				
5) 性教育	1	1		3
6) 禁煙	1		1	
7) メンタルヘルス	4	6	5	2
8) ハラスメント	1			1
9) 労働安全衛生	2		3	1
10) 個人情報	1	2	2	1
11) 法律関係	1	1		
12) 日常業務に関するもの	1	3	2	1
13) その他	3		2	

V 1. 平成19年度シンポジウム・教育講演等の希望テーマ

希望テーマ	内容
メンタルヘルス(11件)	<ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルス 4件 精神科疾患について 自殺予防 発達障害の学生への支援(退学を視野に入れての関わり方) 学生達がコミュニケーションスキルをあげる方法 薬物療法が困難な学生への支援, 教育的アプローチ 学生生活のトラブルと対処法(カルト、サークル内トラブル、男女交際) ・人格障害、アスペルガーへの対応 2件 ・性同一性障害 ・学生相談における教職員の連携 ・適応障害 ・リストカット
健康管理(4件)	<ul style="list-style-type: none"> 職員の健康管理(事後措置・復職支援) 生活習慣病のフォロー(問題定義から評価) よい生活習慣、行動変容のための効果的指導法 法人化後の健康管理体制
性(3件)	<ul style="list-style-type: none"> 性教育 2件 性感染症の動向と現状
禁煙(1件)	

2. 希望する演者

- ・岡田 尊司先生(医学博士、京都医療少年院精神科医)
- ・河野 美代子先生(性教育)
- ・高橋 裕子先生(禁煙)

VI 研究集会・情報交換会を充実したものにするための意見・要望

分科会について	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・看護分科会の「目的及び事業」の1つ「大学の保健管理業務の調査研究」をどうするか考える時期 ・会則の見直し時期もきているのではないか
形式について	<ul style="list-style-type: none"> ・小グループ討議より今回の全体討議がよい ・同規模大学ごとのグループにし討議する。(多くの人の発言が得られる) ・小グループ形式と全体形式を交互におこなう ・アスペルガー症候群の講演後に事例検討する方がより意見しやすかった
時間について	<ul style="list-style-type: none"> ・研修時間が長く詰め過ぎで疲れる、ゆったりした研修を受けたい(内容は良かった)